

令和8年度 部局マニフェスト ～私たちの組織使命と目標～

部局名	防災危機対策局
役職	局長
氏名	西久保 陽
連絡先	0595-22-9640



業績目標の標語(指導者評価)
 目標としていた達成水準を上回る成果を出した(100%超)
 目標としていた達成水準に到達した(100%)
 わずかに目標の達成水準に達しなかった(90%以上100%未満)
 目標の達成水準には届かなかった(60%以上90%未満)
 目標の達成水準までは遠い結果となった(60%未満)
 目標達成のための取り組みが見られなかった

業績目標	表題	現状や課題	達成水準 (どこまでできれば達成したといえるか)
◎部局目標1 災害などの危機に強くなる	関連の施策・基本事業No. 1-1-① 地域防災力・減災力	<p>〈これまでの経緯〉 令和7年度まで ・地区防災計画の策定 13地域 (R6 5地域、R7 8地域) ・伊賀市防災・情報アプリ(ハザードン)の普及 登録者数 13,135人</p> <p>〈目標が達成された姿(理想)〉 地域住民の防災・減災意識が向上し災害時の対応力が高まる。</p> <p>〈現状分析〉 長年に渡り大規模な被害を伴う災害の発生がなく、その結果地域住民の防災・減災意識が未だに低い状況にある。また、災害時の共助の体制が十分に整っていない。</p> <p>〈課題〉 地域の防災活動の活性化や組織強化を図るためには、地域の災害リスクの理解と、地域や市民一人ひとりの防災・減災意識の向上を促し、自助・共助・公助の災害対応力を高める必要がある。</p>	<p>〈目標数値〉 令和8年度 ・地区防災計画作成地域 9地域(自治協) ※5カ年計画(令和10年度完了) ・伊賀市防災・情報アプリ(ハザードン)の登録者数 15,000人</p> <p>〈達成された状態〉 地域が地区防災計画に取り組むことにより、地域における助け合い(共助)について、自発的な防災活動を策定することにより、地域防災力が向上する。</p> <p>〈手段・工程〉 ・地域を対象とした研修会等の支援を行う。 ・近年の災害を踏まえた地域の体制等の構築(見直し)を推進する。 ・地域と共催した防災訓練の実施 ・地域住民の防災・減災意識を向上させるために伊賀市防災・情報アプリ(ハザードン)を活用するため、登録者数を増やす。</p>

達成状況 (自己評価)	理由